

現在の景気：県内景気は、持ち直しの動きが続いている。業種別にみると、製造業では、半導体不足などの供給制約やコスト高の影響もみられるが、総じてみれば世界貿易回復などに支えられた改善基調を維持している。非製造業では、対面サービス業種（外食・娯楽・宿泊など）において、引き続き感染が抑制されている中で、回復が進んでいる。これまでの県内景気の牽引要因、すなわち、①建設や食品製造業などの企業業績堅調、②交通インフラ整備関連などの豊富な官民プロジェクト、などに大きな変化はない。

3 か月程度の見通し：対面サービス業種の業況は、感染の抑制が継続されることを前提として、引き続き持ち直すことが期待される。製造業では改善基調が維持される見込みであり、標準シナリオでは、全体として回復基調を続ける。対面サービス業種の持ち直しペースは、変異株などの感染状況などに大きく依存する。

個人消費：①上向き。②11月の県内百貨店（存続店ベース）の売上は、前年同月比 3.8%増と 6 か月ぶりに前年を上回った（前々年比では 6.1%減）。感染者数の減少により、来店客数が回復したほか、気温の低下で冬物重衣料が好調だった。12 月も回復基調が続く、年末年始商戦は賑わった模様。11 月の自動車登録台数は同 13.9%減と、5 か月連続で前年を下回った（前々年比は 15.9%減）。半導体不足の長期化による減産などが影響し、一般乗用車（前年同月比 12.2%減）、軽乗用車（同 15.6%減）ともに前年を下回った。

住宅建築：①増加基調。②11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比 14.6%増加し、2 か月連続で前年を上回った。分譲（前年同月比 24.7%増）、貸家（同 17.9%増）、持家（同 3.6%増）とも増加した。

設備投資：①増加。②国土交通省の「建設着工統計」（非居住用）によると、11月の工事床面積（年度累計）は前年度比 24.2%増加し、工事予定額も同 18.0%増加した。千葉経済センターによる県内企業 214 社アンケート調査（9 月実施）では、21 年度の設備投資計画は 20 年度実績額を 4.0%上回り、期初計画から 7.3%上方修正された。

公共工事：①減少。②11月の県内公共工事請負額（年度累計）は、前年同月比 9.2%減少した。国（同 13.8%増）、県（同 2.9%増）は増加したが、独立行政法人（同 59.6%減）、市町村（同 2.8%減）が減少した。

輸出：①増加。②11月の成田、千葉、木更津 3 港合計通関輸出額は、前年同月比 27.6%増と 9 か月連続で増加した（前々年比では 19.1%増）。成田空港では、半導体等製造装置（前年同月比 55.2%増）や科学光学機器（同 43.8%増）などの増加により、同 22.7%増と 9 か月連続で前年を上回った。千葉港は、石油製品（同 626.8%増）や鉄鋼（同 105.6%増）などの増加により、同 92.2%増と 7 か月連続で前年を上回った。木更津港は、鉄鋼（同 153.3%増）や自動車（同 112.1%増）などの増加により、同 142.9%増と 8 か月連続で前年を上回った。

生産活動：①増加基調。②10月の県鉱工業生産指数（季調済）は、96.1（前月比 0.1%低下）と前月急増（同 3.0%上昇）の反動もあって 2 か月ぶりに小幅低下した。主力の化学工業（同 1.7%低下）や鉄鋼業（同 6.2%低下）などが低下した。

観光：①持ち直し。②自粛が緩和され感染も抑制されている中で、県内の観光地では、入り込みや宿泊が持ち直している。千葉県は、近隣県民も対象に、県内での旅行代金を割り引く（一泊当たり最大 5 千円）「千葉とく旅キャンペーン」をスタートさせる（1 月 6 日から 3 月 10 日宿泊分まで）。

雇用情勢：①横ばい。②11月の有効求人倍率（季調値）は、前月と同水準の 0.84 倍となった。有効求職者数（同 2.6%増）、有効求人数（同 3.0%増）ともに増加した。

【トピックス】

- 千葉県は、新型コロナウイルスの感染状況に応じた医療提供体制を決める新指標を決定し、運用を開始した（9 日）。コロナ感染症分科会による「新たなレベル分類の考え方」を受けて策定したもので、これまでの 4 つのステージから、0～4 の 5 段階に分類される。
- 成田空港株式会社（NAA）は、定例記者会見において、延伸する第 2 滑走路の準備工事を 22 年秋ごろにスタートし、新設する第 3 滑走路は、23 年度に着工することを公表した（23 日）。
- 銚子市によると、銚子漁港における 21 年中の水揚量は約 28 万トンとなり（12 月 25 日まで）、2 位の釧路漁港に 8 万トン近くの差をつけ、11 年連続で日本一となった。
- 銚子市沖の洋上風力発電の事業者が、三菱商事・中部電力グループに決定（27 日）。高さ 250 メートルの風車 31 基を整備し、総出力は 39 万 KW。25 年着工、28 年 9 月運転開始目標。